



本宮字馬場の斎藤昭一さんは1月22日に市役所を訪れ、陽刻の作品、春山（六半一 双）を寄贈されました。
陽刻と呼ばれる文字が浮き出るように彫刻された大作で、紙に書いた漢詩を桂の木に張って掘り込み、浮き出た文字には金箔が貼られています。この作品は、斎藤さんが丹精を込めて作られたもので、「本宮で生まれ育った恩返しに、喜寿を迎えるの記念として寄付しました」と話していました。

喜寿の記念に 金箔の「陽刻」を寄付

安達高校剣道部全国大会出場

～主力3人が白沢地区出身～

県立安達高校の剣道部が2月2日に行われた全国高等学校選抜剣道大会福島県予選で優勝し、3月27・28日に愛知県春日井市で行われる全国大会への出場を決めました。安達高校がこの全国大会に出場するのは、初めてのことです。

そして何と、全国大会に出場する団体戦5人のメンバーのうち3人が白沢地区の生徒の皆さんです。2年生の渡辺当さん（白岩字桑内）、天野拓さん（白岩字馬場）と1年生の安斎隆輝さん（糠沢字光が丘）です。主将でもある渡辺さんは、「全国大会では、まず予選リーグの突破を目指し、1戦1戦県代表としての自覚を持って戦いたい。そして、安達高校の剣道を全国の舞台で見せてきたい」と意気込みを話していました。



▲全国大会出場を果たした、左から渡辺さん、天野さん、安斎さんと顧問の我妻先生

堤防整備に向けて！

阿武隈川の堤防事業について「意見を聴く会」が1月28日に北町コミュニティセンター、29日に本宮1区集会所、2月1日に本宮中央公民館で開催されました。これは国土交通省、福島県、市と市民の代表で設立した「阿武隈川本宮左岸地区まちづくり懇談会」で検討された治水対策の基本的な考え方について、流域にお住まいの方々より意見や質問を伺うために行われたもので、出席者からは安心して毎日が過ごせるよう築堤事業の早期着手を望む声や、今後の事業化に向けた日程を問う声がありました。

「まちづくり懇談会」では、今回お聞きした意見を集約し取りまとめで、堤防整備を実施するための計画として、再度「意見を聴く会」を開催する予定です。



白鳥さん 来年もきてね！

▶白鳥案内板の除幕をした右から橋谷田社長、佐久間教育長、坂上会長



もとみや白鳥の里親会（会長：坂上國三さん）の主催による第3回本宮白鳥ふれあい会は1月20日、高木地内の阿武隈川白鳥飛来地で行われ、大勢の家族連れなどが訪れました。ふれあい会に先立ち、川名建設工業㈱が寄贈した案内板「白鳥図鑑」の除幕式も行われ、橋谷田邦男社長、佐久間和夫市教育長、坂上会長が除幕して完成を祝いました。案内板は、白鳥の種類や見分け方、餌の与え方などが写真やイラスト付きで分かりやすく書かれています。



カメラ散歩

～まちのホットな話題～

「カメラ散歩」では、皆さんの「ホットで楽しい」話題を掲載しています。皆さんからの情報もお待ちしています。秘書広報課広報広聴係 ☎33-1111(内線223)



無病息災、家内安全を願って

～高松山初寅祭～

1、2000年余りの歴史を持つ高松山観音寺の初寅祭は2月8日に行われ、福を求める市内外からの大勢の参拝客でにぎわいました。毎年、旧正月最初の初寅の日に行われています。初寅祭では、梵天清めの式に続き、山伏修行が由来とされる火の行事「探灯護摩祈禱」が行われ、五穀豊穡、無病息災、家内安全が祈願されました。
高松山御詠歌舞踊、高松山権現太鼓、子どもみこしも奉納された後は、下帯姿の高松山仏教青年会会員らによる裸みこしが繰り出されました。みこしからは、縁起物の梵天が投げられ、参拝者らはわれ先にと梵天を求めていました。